

健康と光線

健康はすべての

人の願い

新聞で納豆売り切れのお詫び
広告を読んだ時、テレビで納豆
のダイエット効果をでっち上げ
た番組のせいとは知りませんで
したが、あえて私見を述べれば、
氾濫するテレビの健康番組は健
康志向の視聴者を欺くやらせに
近いものが多すぎると思ってい
ます。

健康志向を皮肉って、健康な
ら命はいらないと言いますが、
本当に健康に役立つものを見分
けなければなりません。食品で
言えば、すべて健康に役立つの
であって、未知の効能が数多あ
ると考えれば、好き嫌いなく腹
八分、しかない筈です。しかも
この表現には人類の経験的な叡
智が詰っています。しかし平凡
で常識的なためテレビには馴染

みません。これに対し、科学的
に食品成分を難しいカタカナ言
葉で解説して、最後に医学的に
健康に役立つ効果が明らかにさ
れたという話は、いかにもテレ
ビ向きです。

言うまでもな
く、科学も医学
も現代人が理解
した範囲のこと
で、未だ科学も
医学も遠く及ば
ない大自然の神
秘は無限にあり
ます。食品も過大に評価して食
べ続けるのは、食品の発癌性か
ら、原因不明の自然発生癌に罹
患するリスクを高める可能性す
らあるのです。

健康を失う

紫外線バッシング

またぞろ紫外線バッシングの

理想の健康法を求めて

科学的・医学的の落とし穴――

サナモア光線協会 サナモア中央診療所
医学博士 宇都宮 光明

科学と医学の名を借りた市場戦
略が関わっています。

地球に生命が誕生し存続して
いるのは太陽の恵みがあってで
す。それ故、人類は太古の時代
から太陽を尊崇し、医療の世界
でも日光療法を用いたのです。

紫外線については、紫外線Bが
健康に欠かせないビタミンDを

発行所
〒153-0063
東京都目黒区目黒
4-6-18

サナモア光線協会

年4回発行
会費年500円
電話 東京 (03)
3793-5281
3712-5322

生成することが明らかにされて
います。しかし同時に皮膚細胞
の遺伝子を傷付け、皮膚癌にな
る可能性が指摘されています。

この皮膚癌になる可能性のみを
一面的に捉えて、マスメディア
が日光は危ないと情報を流すと、
患者がいらないのに一も二も無く
信じてしまうのです。患者がい
ないのは紫外線Aで活性化され
る酵素系が傷を修復、除去する、
進化の過程で紫外線の恵みを安
全に受けるた
めに獲得した
神秘的能力が
あるからです。
しかしこの情
報は取り上げ
ませんから、
知られていま
せん。

生命は自然環境に適応して健
康を保つように定められていま
す。自然環境を否定するのは傲
慢なだけで得るものはありませ
ん。その中でビタミンD生成の
大役を担っているのが紫外線で
す。この自然の決め事をないが
しろにすれば、健康を失うのは
理の当然です。

自然と共に生きる

過酷な野生の世界には、科学
も医学もありませんが、すべて
の生命は環境に適応して健康を
保っています。これに対し、知
識人ほど、科学的、医学的を盲
目的に過信し、各人に備わった
健康を保つすばらしい神秘的能
力を過小評価する嫌いがありま
す。太陽光線で言えば、紫外線
はお肌の大敵という類の話に簡
単に乗せられ、太陽の恵みがあ
って自然が成り立ち、太陽の恵み
を受けて健康を保つ、自然の損
理は軽視します。

理想の健康法の原点は、科学
でも医学でもなく、自然と共に
生きる野生の世界から学ぶべき
です。しかし文明に慣らされた
私たちが野生に戻れないのも自
明です。サナモア光線療法は不
足がちな太陽光線を補完し、人
に備わった自然治癒力の向上を
図る、ホリスティック（全的）
な健康観、疾病観に立脚した無
害、有効な自然療法ですから、
理想の健康法の一要素として取
り入れていただいて、お役に立
てると信じています。

一病息災

一病息災

慢性の頭痛

サナモア光線治療院

院長 医学博士 宇都宮 正範

病気の解説

「頭が痛い」「頭が締め付けられる」誰もが経験したことのある頭痛という症状は、あまりにもありふれた症状の一つです。この頭痛には、くも膜下出血や髄膜炎などに伴って起こる生命の危険を意味する急性頭痛も含まれますが、ほとんどは緊急性のない慢性頭痛です。

一般に頭痛は、緊張型頭痛や片頭痛などの機能性頭痛と脳血管障害や脳腫瘍などに伴って起こる器質性頭痛に分けることができます。その頻度は、緊張型

症 例：65歳、女性。

主 訴：頭全体に広がる持続性の鈍い痛み。

起始・経過：高血圧にて加療を受けている。数年前から、週に二、三回起こる頭痛に悩まされており、症状は睡眠不足やストレスが大きい時に強くなる傾向にあった。今回、知人の紹介により健康維持の目的もかねて来院。

治 療：①側臥位にて30分、4灯照射。後頭部から後頸部(BD)、腹部(BD)、膝(AB)、足裏(AB)。②仰臥位にて15分、4灯照射。両側の前頭部(BD)、両側の腹部(BD)。

経 過：開始当初から、治療後に気分が軽くすっきりした感覚を認めていた。数回の治療で、明らかに頭痛の頻度は減り、症状も和らいだように感じていたが、週に一、二回の治療を継続したところ、10回の治療前後から、ほとんど頭痛を感じなくなった。

頭痛が最も多く全体の約半数を占め、次いで片頭痛が30%、脳血管障害に伴う頭痛が8%前後とされており、機能性頭痛が圧倒的に多いことが分かります。年代から見ると、緊張型頭痛は中年以降に多く、60歳以上でも急激な減少を認めないという特徴をもつのに対し、片頭痛は若年から中年に多く、60歳以上で極端に少なくなる傾向を認めます。以下に慢性頭痛を代表する緊張型頭痛と片頭痛の特徴をまとめます。

★緊張型頭痛 鈍い痛みを持続性、両側性に認める。痛みは午前中に少なく、午後から夕方

前中に少なく、午後から夕方にかけて増強し、一日中持続。頭痛の性状は、非拍動性、緊縛感、圧迫感等で、しばしば「頭重感」を訴えるケースもある。頭痛の部位は後頭部が多く、疼痛を感じる筋肉にしばしば圧痛がある。原因は精神的、心理的負荷によると考えられたこともあるが、現在では、筋肉痛、筋収縮によるものと解釈されている。

★片頭痛 前兆を伴う場合とそうでない場合があるが、いずれも発作的に始まり、数時間持続する激しい痛みを訴える。多くは拍動性で、随伴症状として、音過敏、悪心・嘔吐等を伴う。発作中は顔面蒼白で、発作後に

片麻痺、視野欠損を呈することもある。頭痛の部位は眼部、側頭部から始まり、徐々に頭全体へと広がる。血管性の頭痛であり、頭蓋内外に存在する動脈の拡張によって生じる拍動性の頭痛である。

病気と光線療法

サナモア光線療法は、頭痛に対して、その予防から治療に至るまで優れた効果を発揮します。緊張型頭痛は主に筋収縮が原因と考えられますが、サナモアにより患部の血行を促進し、筋肉をほぐすことにより、頭痛は速やかに軽減します。また片頭痛に対しても、予防から治療まで効果が示されています。特に前兆を伴う場合には、初期の段階からの照射により、強く激しい痛みを緩和する効果がありますのでお試しください。サナモアの照射部位については、症状の強い時には、前頭部、後頭部、後頭部を中心として、症状がなくな安定した時期には、それらに基本照射も加えて、全身の血行促進に努めて下さい。

サナモア光線療法は、頭痛に対して、その予防から治療に至るまで優れた効果を発揮します。緊張型頭痛は主に筋収縮が原因と考えられますが、サナモアにより患部の血行を促進し、筋肉をほぐすことにより、頭痛は速やかに軽減します。また片頭痛に対しても、予防から治療まで効果が示されています。特に前兆を伴う場合には、初期の段階からの照射により、強く激しい痛みを緩和する効果がありますのでお試しください。サナモアの照射部位については、症状の強い時には、前頭部、後頭部、後頭部を中心として、症状がなくな安定した時期には、それらに基本照射も加えて、全身の血行促進に努めて下さい。

サナモア便り

vol.29

宇都宮 正範

第十二期

サナモア光線治療師
養成講座のお知らせ

前号でお知らせしましたように、今年度も、第十二期サナモア光線治療師養成講座を東京にて開講します。光線治療院の開業を検討されている方やサナモア光線療法について勉強したいとお考えの方は、是非、ご連絡ください。なお、詳細につきましては

しては、サナモア光線治療院
(〇三―五七五九―三七一〇)
までお問い合わせの程お願い申
上げます。

開講日程

七月五日(木)
六日(金)
七日(土)

第二十五回
「光と熱研究会」
のお知らせ

医療に関連した話題の講演や
治験例の報告を中心とした研究
会を開催していますので、一般
のご愛用者の方も是非ご参加下
さい。なお参加は無料です。

日 時：四月二十一日(土)

午後二時三〇分

場 所：サナモア光線治療院

三階会議室

治療院&

治療師紹介

急性白血病からの生還

北田 広之 治療師(十期)

住所：神戸市須磨区

北町三一六一三

電話：〇七八―七三二―九一〇八

「急性白血病の中でもこのタイプは特に異型性が強いいため、まず再発するものと考えられる」二〇〇二年十月緊急入院した神戸大学病院で、主治医に書いてもらった紹介状をこっそり開封した衝撃的な瞬間を、今でもまざまざと覚えています。発病する前には67キロあった体重は、幾種類もの抗癌剤投与の影響から49キロへ激減し、ヘロヘロの状態となっていた私は、知人の紹介で、上野健太郎先生が近所で開業していることを知りました。不思議な縁を感じました。当時、臨床段階にあった自家移植を粘り強く提案する主治医がどうしても信じられず、病勢と免疫力回復とのかけっこをするぞと腹を据えて、二〇〇三年六月、自宅でサナモア光線療法を開始しました。しかし、その年の九月に再発。ドクターの診断を重く受け止めて治療を行い、生命の危機を二度かいくぐった後、一時退院した二〇〇四年一月からは、サナモアを朝夕と照射することを欠かしませんでした。



北田広之先生

た。すると血液検査で、貧血の指標であるヘモグロビンは7から14に、血小板は7万から12万まで回復したのです。悪い細胞は一定量を保った状態でした。驚きでした。患者仲間からは、再発後の治療を途中でほっぽりだした。

て何年もびんびんしているのはどうしてなのかと聞かれました。早速、上野先生に報告すべく、神戸元町の治療院をお訪ねしました。「病勢よりも免疫向上のスピードの方が上まわってきた。よかったね。ただ慢心してはいけないよ。」と暖かい言葉をかけて頂きました。その上野先生に導かれ、二〇〇五年七月にはサナモア光線治療師の資格を取得。それからは、てとわ空間(病に耐える患者さんへ開放したスペースを訪れる人たちに、サナモア光線療法の効果について説いてまわり、実際にサナモアをお試し頂いています。

◆ 募 集 ◆

サナモア光線治療師

当協会の趣意に賛同され、
サナモア光線療法の普及に
ご協力頂ける方、治療院の
開業を検討なさりたい方は、
お問い合わせください

〒153-0063

東京都目黒区目黒1-23-11

TEL (03) 5759-3710

FAX (03) 5759-3720

治
験
例
報
告サナモアで中心性網脈絡膜症
による変視症が改善

神戸市 ウエノ光線療研

上野 健太郎氏報告

症例 42歳 男性

症状 一年程前から仕事が忙しくなり、残業で帰宅が深夜となることも度々で、睡眠不足に陥っていたが、仕事中に左眼で物を見た際、暗く感じる事があった。それから一週間経過した頃、物を見ようとすると暗く見えたり、物が歪んで見えたりするの不安になり、近くの眼科を受診。精密検査の結果、網膜の黄斑部に浮腫や剥離を生じる中心性網脈絡膜症と診断された。医師からは、病変が黄斑部の中心に近い、レーザー治療が困難であり薬物療法を勧められて開始したが、二か月の治療で症状は改善しなかった。その頃、サナモア愛用者である妹に勧められてサナモア光線療法で治したいと希望され来所した。

療法経過 治療は、初めBDカーボンで集光器を使用して、眼閉眼にてその後頭部をそれぞれ20分照射してから、腹部、腰部、膝を各10分、足裏を20分照射した。翌日より、妹から借りた治療器を用いて自宅に光線治療を開始。眼と後頭

部は朝晩の一日二回の照射BDとADカーボンを交互に使用を指示した。治療開始一週間後に行われた眼底検査にて、網膜の腫れはかなり引いているとの説明を受けた。二週間後には、暗く見えたり、物が歪んで見えたりする症状が改善していることに驚き、睡眠も十分にとれるようになってきた。医師からは、再発する場合もあるとの注意を受けており、これからもサナモア光線療法をしっかりと続けたいと真剣な口調で言っていた。

(TEL 〇七八―三三―三三五)

治
験
例
報
告

前胸部の打撲をサナモアで治療

福岡県春日市 育美健康光線療研

山崎 いく子(旧姓 前田)氏報告

症例 75歳 女性

症状 サナモア愛用者。数日前、温泉旅行をした際に、転倒し前胸部を強打して、息ができない程苦しき感じる出来事があったが、やっとの思いで帰宅した。

すぐに自宅でサナモア光線療法を始め、症状は改善傾向にあるが、治療方法について詳しく教えて欲しいと質問を受けた。療法経過 治療は、BBカーボンで、胸部と背部を痛みが和ら

サナモアカーボンの
類似品にご注意下さい

サナモアA(緑印)、B(赤印)、C(青印)、D(黄印)カーボンは、その使用法を書いた著書「光線療法学」ともどもご愛用者各位の御信頼を戴き、全国津々浦々まで高い評価を受けておりますことはご存じの通りです。

ところが他社製カーボンに「光線療法学」をセットしたり、当研究所が独自に広めたカーボンの呼び名のA、B、C、Dや緑印、赤印、青印、黄印を勝手に流用したり、あたかもサナモアと同じと見せ掛けて販売している業者がいます。もとより、このような道理にもとる人をあざむく行為は断じて許されるものではありませんが、当研究所としては他社製カーボンを使用した場合の効果について一切の責任は持たせないので呉々もご注意下さい。

なおカーボンについて疑問の点がありましたらお問い合わせ下さい。

(株)東京光線療法研究所

ぐまで、何時間、何日でも照射するよう指示した。一週間後に治療を希望して来所。病院では肋骨の骨折はないと説明を受けたので安心したが、寝返りが打てないとのことでした。そこで、BBカーボンで、二台の治療器を用い胸部をはさむように前方と後方から約二時間の照射を施行。特に皮下出血を認めた部位を30分追加照射。さらに、BCカーボンに変更して、足裏、

膝、腰部を各20分照射し治療を終了した。自宅でも同様の方法で治療を行うように説明し、ほどほどに改善したら、胸部もBCカーボンに変えて治療するように指示した。一か月半後には、痛みもすっかり引いて寝返りもできるようになりましたと喜びの報告を受けた。

(TEL 〇九二―五八一―二〇三九
五七二―一五七三)

治療例報告

サナモアで透析患者(慢性腎不全)の体質を改善

川崎市 東京光線治療院

海渡 一二三氏報告

症例 64歳 女性

症状 慢性腎不全にて血液透析療法を受けている患者。知人の紹介にて平成十五年五月に来院。初診時は、顔色不良にて、疲れやすく、腸の動きが悪いため便秘傾向にあった。早速、患者の体質改善を目的として、当院での治療を開始したが、患者には、並行して自宅での治療も指示した。

療法経過 治療は、最初の二年はB Dカーボンを使用し、その後、A Aカーボンに変えている。四台の治療器にて、最初は右側臥位として30分照射。顔面15分、胸部15分、腰部30分、臀部30分、膝15分、足関節15分。次に左側臥位とし、後頭部30分、腹部30分、膝裏30分、足裏30分を照射。さらに仰臥位にて、左胸部、右

腰部、左膝部、右足関節を各15分照射後、右胸部、左腰部、右膝部、左足関節を各15分照射した。当院での治療と並行して自宅での治療を続けた結果、以前に比べても活力がでてきており、透析療法を行っているのが嘘のように元気に生活している。

TEL 044-732-5067

体験報告

娘のやけどがサナモアで
きれいに治りました

三重県 永合ご夫妻様

からの報告

昨年九月、お店で娘五歳の腕に、ぐつぐつと煮えたぎるみそ煮込みうどんがかかり、ひどいやけどを負いました。すぐ



治療開始前



治療開始三か月後

全自動光線治療器
はつらつさんと
ジョイントカーボン

サナモアはカーボンの芯剤を完全燃焼させることで最も効果のあるスペクトルを含む

光線を放射するように、正面からカーボンをぶつける正面発光式を採用しています。そのため手動式のサナモア7号器・8号器では照射時間が十分強で切れ、長時間の照射にはご不便をお掛けしてきまし

でに改善し、妻と二人でサナモ

た。この点を改良したのが全自動光線治療器はつらつさんで、照射時間は5分刻みで60分まで設定でき、時間に合わせてジョイントできるサナモアカーボンをつないでおけば、自動的にカーボンを送り安定した光線を放射します。

なおはつらつさんご使用の際には、安全性を保ち、事故を未然に防ぐため、ジョイントカーボン以外のカーボンは絶対に使用しないで下さい。使用上の注意は、「はつらつさん取扱説明書」をご覧ください。

アのお蔭と感謝しています。これからもわずかに薄く残った痕が完全に消えるまで、あせらずにじっくりとサナモアを続けていきたいと思っています。

このようなサナモアの素晴らしさを少しでも多くの方に知って頂きたいと願い、体験談を投稿させて頂きました。



顔面の外傷をサナモア
できれいに治しました

神戸市 相良 陽子様

五月の連休を利用して、次女の家族と大阪を遊覧した際、道頓堀の近くで、転倒し右の顔を強打してしまいました。出血がひどかったため、救急車で近くの病院まで搬送され、そこでは、五針縫合されました。私は一刻も早く神戸の自宅に戻りサナモアを使いたかったので、すぐに帰路につき、一時間後には自宅に到着しました。

早速、顔面の縫合部に対して、AAカーボンで60分照射し、翌日から、日に二、三回の照射を行いました。初期の治療を担当してくださった医師からは、

近くの病院で毎日消毒してもらうように指示されていたのですが、連休のこともあり、八日の午後まで病院には行きませんでした。しかし、受傷から数日経過したその時には半抜糸を行い、その四日後には無事、全抜糸ができました。この間、サナモアを毎日のように続けましたが、痛みもなく、傷口は化膿することもなく、今では傷痕はほとんど分らないまでに良くなっています。今回の出来事でもまた、サナモアの効果をまざまざと思い知らされました。最近では、少し前からむちうちのような症状が出ていますので、サナモアを毎日照射しています。

変形性股関節症に対する
手術を回避できました

新潟県 山崎 瑤子様

更年期の頃から徐々に股関節に痛みを覚えるようになり、近医を受診したところ、変形性股関節症と診断されました。左右ともに関節の軟骨が磨り減り大

腿骨の骨頭もつぶれ末期的な状態にあるため、人工股関節置換手術を勧められました。しかし手術を受けるか迷っている時に両親が使用していたサナモアを思い出し、光線療法を試してみても遅くないと思い、早速開始しました。あれから、もう十五年の歳月が流れましたが、股関節の痛みはほとんど感じることはなく、無理をした後に、腰や膝に痛みを感じる程度です。今は、杖と自転車と車で、日常生活は何不自由なくできていますが、これもサナモアのお蔭と日々感謝しております。

サナモア体験記募集

サナモアの効果は体験しないと信じられないところがありますが、実際に効果を体験した体験記ほど説得力のあるものではありません。ついでに体験記をお送りくださいますよう、お願いいたします。

なお掲載させて頂いた方には、薄謝を贈呈致します。



サナモア光線協会

趣意書

サナモア光線協会は、太陽光線こそ健康を増進する自然の恵みの源泉であり、生命力を高めて病気の予防、治療に効果があるとの観点に立ち、太陽光線に近似したフルスペクトル光線を放射するサナモア光線療法の啓蒙、普及活動に努めることで、国民の健康、福祉に貢献します。

サナモア光線協会は、サナモア光線療法に対する認知と評価を高めるため、一、季刊紙、「健康と光線」の発行、二、サナモア光線治療師の募集と育成の事業を行います。

サナモア光線協会

医学博士 宇都宮 光明

「健康と光線」の購読者を募集します。
また事業の詳細はお問い合わせ下さい。

〒153-0063 東京都目黒区目黒4-6-18

サナモア光線協会 TEL (03) 三七九三―五二八―
三七二―五三三二

(本紙の無断転用を禁止します。)